

## 情報セキュリティ10大脅威2018 が公開されています！

**NEW**：初めてランクインした脅威

| 順位  | 「組織」の10大脅威                     | 昨年<br>順位 |
|-----|--------------------------------|----------|
| 1位  | 標的型攻撃による情報流出                   | 1位       |
| 2位  | ランサムウェアによる被害                   | 2位       |
| 3位  | ビジネスメール詐欺 <b>NEW</b>           | ランク<br>外 |
| 4位  | 脆弱性対策情報の公開に伴い<br>公知となる脆弱性の悪用増加 | ランク<br>外 |
| 5位  | セキュリティ人材の不足 <b>NEW</b>         | ランク<br>外 |
| 6位  | ウェブサービスからの個人情報の窃取              | 3位       |
| 7位  | IoT機器の脆弱性の顕在化                  | 8位       |
| 8位  | 内部不正による情報漏えい                   | 5位       |
| 9位  | サービス妨害攻撃による<br>サービスの停止         | 4位       |
| 10位 | 犯罪のビジネス化<br>(アンダーグラウンドサービス)    | 9位       |

IPA（情報処理推進機構）から、情報セキュリティ10大脅威2018が公開されています。

ランキングは、2017年に発生した社会的に影響が大きかったと考えられる情報セキュリティインシデントから、企業のセキュリティ担当者や研究者らが選んだものです。

新たに「ビジネスメール詐欺」などがランキングに加わっていますが、これらは2017年に急に出現したものではなく、新しい手口でもありません。

手口を正しく理解し、常に対策を怠らないことで情報セキュリティインシデントを防ぎましょう。

### 第3位 ビジネスメール詐欺

ビジネスメール詐欺とは、巧妙に細工したメールのやりとりにより、企業の担当者をだまし、犯人の用意した口座に送金させたり、情報を窃取する手口です。国内企業や海外関連企業、あるいはその取引先が狙われ、金銭被害などが発生しています。

被害に遭わないために、普段と異なるメール内容であるなど少しでも怪しいと思った場合には、送金前に相手に電話などのメール以外の方法で確認するようにして下さい。

**Ksisnetだより (vol.40) で手口や対策などを詳しく紹介しています。  
まだご覧になっていない方は一度ご覧ください。**



※ IPAから10大脅威の詳しい解説サイトが3月30日に公開されています。

<https://www.ipa.go.jp/security/vuln/10threats2018.html>